



【原美術館 ARC】ワークショップ「やわらかな時間」

開催日：2025年9月6日（土）、9月20日（土）、10月18日（土）、10月25日（土）

自然豊かな高原の美術館の片隅で、心とらく“植物観察”

「やわらかな時間」は、ゆるやかな“植物観察”を行うワークショップです。日々の出来事を題材に、弱さや傷つきやすさとその修復をテーマとして制作・活動を行う、群馬県出身のアーティスト榎本浩子氏と原美術館 ARC が協働で構想しました。自然に囲まれ、彫刻作品の点在する美術館の庭の一角で、草花をただ見つめ、少し変わった「植物日誌」に描き留める時間を過ごします。「庭を見ているうちに植物を育てるようになりいつの間にか無気力な日々が過ぎ去っていった」と語る榎本。制作の下地となったその行為を疑似的に体験しながら、からだところの緊張をほぐしてみませんか。

「やわらかな時間」の過ごし方

- ①ガイドスタッフの説明をきく
- ②草花を観察しながら、散歩したり、寝転んだり、お茶を飲んだり……好きな時間を過ごす
- ③この間に思い浮かべたこと、思い出したこと、草花の観察記録などを、専用のワークシートに書いてみる



開催日：9月6日（土）、9月20日（土）、10月18日（土）、10月25日（土）

開催時間：10:30- / 13:30-

所要時間：30~60分

定員：各回5名程度

会場：原美術館 ARC 前庭の一角

対象年齢：小学生以上（色鉛筆を使い一人で絵が描けること）

参加費：1人600円、メンバー500円（現金のみ、入館料別、記念品付）

参加方法：当日受付（先着順、予約不要）

※プレスの方へ 作家来館予定日は別途お問い合わせください

- *雨天中止
- *本ワークショップは作家の指導を受けた美術館スタッフが案内役を務めます。作家が同席しているとは限りませんのでご了承ください。
- *小学生以下の参加は大人の同伴が必須です。
- *手ぶらでご参加ください。絵の具の持ち込みはできません。（筆記用具・椅子・レジャーシート等が用意されています）
- *会場は屋外のため、汚れてもよい服装でご参加ください。
- *ワークシートはお持ち帰りいただけます。

榎本浩子（美術家）

群馬県生まれ、現在同地を拠点に活動。女子美術大学大学院美術研究科修了。

他者とのつながりや日々の出来事を題材に、弱さや傷つきやすさとその修復をテーマに制作や活動を行なっている。主な活動歴に「庭の記憶／土地の修復」（Art&Garden ねこぜ、大分、2023）、「クリテリオム 99 榎本浩子」（水戸芸術館現代美術ギャラリー、茨城、2022）、「ここの庭」（ゆいぽーと、新潟市芸術創造村・国際青少年センター、2022）がある。<https://hirokoenomoto.com>

作家からのメッセージ

今回のワークショップは、もとをたどればかつて心や体の不調を抱えていた時期に、草花を育てることで少しずつ自分を立て直していった経験にあります。最近では、小さな畑で育てている植物についてその日の作業や気づきを記録する「草花日記」をつけていて、新しい思いつきの種になったり、あとから読み返す楽しみになっていたりしています。

ワークショップ会場となるのは、美術館のお庭のすみっこ。この場所が、いつか他の場所と同じくらい豊かになるように、そして土地が修復されるあいだ、訪れた人が少しでも心やすらぐ時間を過ごせるようにと、色や香りを楽しめる草花を植えました。まだ根は浅く、株も小さいので目立たないかもしれませんが。それでも来年、再来年と、草花たちは少しずつ根を張り、やがてこの場所を今とは全く違った姿で彩ってくれるはずですよ。

展覧会「トロイメライ」のテーマもまた、緊張とは対極にある、曖昧でやわらかい状態を想起させます。展覧会を鑑賞したあと、もし時間があれば、草花や周囲の木々を眺めながら、ゆっくりと過ごしてみてください。そして気が向いたらワークシートに何か書いてみてください。目の前の草花のことも、自分の家で育てている植物のことも、ただそのとき感じたことでも構いません。文字でも絵でも手紙でもなんでもいいですよ。こうしてたくさんの作品をみて、色や香りを感じ、おいしいご飯を食べてぐっすり眠る。たまにはそんなやわらかな一日を過ごしてみてもいいのではないのでしょうか。

開催中の展覧会「トロイメライ」2025年7月12日（土）－2026年1月12日（月・祝）

プレスリリース：https://www.haramuseum.or.jp/wp-content/uploads/2025/04/pr_jp_traumerei_0712.pdf

原美術館 ARC



住所：〒377-0027 群馬県渋川市金井 2855-1

開館時間：9:30am－4:30pm（入館は4:00pmまで）

休館日：木曜日（8月中無休）

入館料：一般 1,800 円、大高生 1,000 円、小中生 800 円、70 歳以上 1,500 円

※お得な前売りオンラインチケットあり（日にち指定）

ジャン＝ミシェル オトニエル 《Kokoro》2009 年

アクセス：* 詳しくは当館 web サイト「アクセス」をご覧ください <https://www.haramuseum.or.jp/jp/arc/access/>

- **関越自動車道から**：「渋川・伊香保 I.C.」より 8km、15 分。無料駐車場あり。
- **JR「渋川駅」から**：関越交通バス「伊香保温泉」または「伊香保榛名口」行きで 15 分、バス停「グリーン牧場前」下車、徒歩 7 分。タクシーの場合、10 分。
- **伊香保温泉から**：「伊香保バスターミナル」より、関越交通バス「渋川駅」行きで 5 分、バス停「グリーン牧場前」下車、徒歩 7 分。タクシーの場合、5 分。
- **JR「高崎駅」から**：直通路線バス「高崎駅～原美術館 ARC 線」2025 年 4 月から 2026 年 1 月までの毎月第一土曜日運行中。高崎駅西口 バスローター5 番乗り場から乗降。乗車時間 1 時間程度。（9 月 6 日は運行日）

ワークショップに関するお問い合わせ：原美術館 ARC 広報

E-mail：press@haramuseum.or.jp Tel：0279-24-6585 Fax：0279-24-0449

Web サイト：<https://www.haramuseum.or.jp/jp/arc/>

X (旧 Twitter)：@haramuseum_arc Instagram：@haramuseumarc